

## 租税法

次の各問のうちから、第1問と第2問は選択必修問題とし、選択必修問題として選択したもの1問を含め、2問を選択し答えよ。

第1問 租税法律主義の原則について、日本の憲法規定、その意義および内容を説明しなさい。

第2問 税法問題として租税回避行為がある。租税回避行為を説明し、その否認のあり方について論じよ。

第3問 所得課税法の課税対象である所得概念について説明せよ。

第4問 相続税と贈与税との関係について説明せよ。

第5問 税制改革法は、公平・中立・簡素を税制の基本理念と規定した。これにつき論じよ。